

# 令和4年度

事業報告

## 指導要項

社会福祉法人北日野こもれび会

障害福祉サービス事業所

ピーぷるファン

第2ピーぷるファン

共同生活ピーぷるファン

## 基本理念及びそれに基づく基本方針

### 理 念

障害のある人の、人生を輝かせる職場の提供と、人生を楽しむ暮らしを支援する。

### 基本方針

#### 1 利用者の人権と主体性の尊重

障害者の社会生活及び日常生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者個人が尊厳を持ちその人らしい生活を送れるように支援します。

稼働日	4月 22日	5月 23日	6月 22日	7月 23日	8月 23日	9月 22日	10月 23日	11月 22日	12月 23日	1月 23日	2月 20日	3月 23日
生介 10名	218 99%	221 95%	205 93%	219 95%	223 97%	197 90%	223 97%	219 100%	227 99%	219 95%	197 99%	227 99%
B型 27名 28名	587 99%	612 99%	588 99%	612 99%	616 99%	588 99%	615 99%	585 98%	612 99%	614 99%	555 99%	636 99%
2B 17名 16名	365 98%	358 92%	368 98%	380 97%	379 97%	366 98%	381 97%	368 98%	371 95%	356 97%	314 98%	359 98%

・第1ピーぷるファン延べ9,815名（現員37～38名）に支援。98.6%出席率

・第2ピーぷるファン延べ4,365名（現員17～16名）に支援。95.5%出席率

・共同生活ピーぷるファン現員6名に支援しました。

#### 2 利用者のエンパワメントの視点に立った自立促進

個別支援計画に基づき、自らの生きる力を高め自立自助を目指す多様なニーズに応える指導・支援をします。

- ・コロナ感染により多数の感染者が出るが、事業所内での感染は防いできた。
- ・全体朝礼や集団での昼食を回避した。
- ・利用者鍛錬会等の事業を自粛した。

### 3 安全で安心充実した地域生活の確立

工夫された日常生活や社会参加活動等の体験・訓練を通じて、精神や身体を鍛え、心身の健康と、安心・安全な充実した地域生活が送れるように支援します。

- ・コロナ感染防止の保護者向け通知を何度も実施した家族からの感染を止めることはできなかった。
- ・健康診断年1回実施。
- ・インフルエンザワクチン接種実施。
- ・防災訓練年2回実施。共同生活支援においても実施。

### 4 感情を育成し生き生きとした日常生活を獲得する

生きるのに必要である「意欲」や行動の原点となる「やる気」を育成するため、多方面に渡る療育事業を実施し、もって感情全体を育成する。

- ・地域参加型の事業は不参加。(ふるさと踊り)(労働組合主催スポーツ広場)
- ・カルチャー講座を実施、新たに絵画教室を加えた。県きらりアート展4人が入賞。

### 5 地域における公益的な取組みの実施

(経営の原則)社会福祉法(第二十四条第2項)に基づき、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供できるよう努めなければならない。(社会福祉法人の責務)(社会福祉法人の非課税の根拠)これらの取組み実施から、地域共生社会実現への道筋とする。

- ・県立特別支援学校高等部実習生受入れ実施。
- ・菊人形販売事業実施。(赤十字奉仕団協力)
- ・越前市笙ネット参加応援1名。
- ・越前市障害者雇用面接官派遣。
- ・越前市都市計画マスタープラン策定委員派遣。
- ・越前市障害者スポーツクラブ理事2名派遣。

### 6 虐待防止への取り組み及びその根絶

法人役員のみならず、福祉サービスを担う職員として、その在り方を常に模索し互いに虐待防止・根絶等の研修をし、もって支援の基本としてのスキルを身に付けなければならない。

- ・虐待防止委員会年2回実施。
- ・事業所内にて虐待事件発生。県より関係者福祉相談所・各市町より係員調査に来所。たけふ警察署に事情を説明。結果県より最終調査有。県が認定した虐待案件4件と知らされた。警察よりは事件性はないとしたと聞かされる。

## 令和4年度 事業所の努力目標

### 努力目標

#### (1) 地域福祉（CO手法の利用・構築）

「地域に根ざす社会福祉法人・障害福祉サービス事業所」「社会の一員」ということを前提に、地域社会をはじめ各種団体との交流を発展させ、他事業所との交流、企業・ボランティアの積極的導入を年間通して実施する。また、学校関係・各種団体・地域企業等との強い信頼されるネットワーク作りを拡大するよう努めると共に、地域の人々と好ましい関係を作る。これらは自立への大切なプロセスとの認識により、地域との連携を深めていきます。

また、福祉的地域ニーズを掘り起こし、社会福祉法人としての公益的な責務を積極的に果たす。

- ・市役所内カフェにて、認知症対象家族等通称Dカフェを市役所福祉課と共同で実施。
- ・カフェの認知度も増し、利用される人も急増。

#### (2) 職員の資質向上

臨床（実践的対処）は、人材であり、高度な技術のある福祉サービスを提供し続けることや、次世代へ事業を引き継ぎ、切れ目の無いサービスを行うためにも、職員の育成は欠かすことのできないものである。また、福祉サービスの理念及び基本方針に支えられた福祉事業所は、コンプライアンスルールの確立はもとより、管理者を含む職員一人ひとりにおいて、社会福祉分野における国家資格制度としての資格取得や、社会福祉主事・サビ管等を目指すと共に、各種研修制度を活用し、新しい時代の福祉サービス人としての虐待根絶や一層の知識と見聞を広め資質の向上を図ります。

- ・強度行動障害支援員2名。
- ・社会福祉士1名誕生。

#### (3) 非常緊急時の体制整備

障害福祉サービス事業所には、利用者の生命財産を守るという絶対的使命があります。日常の事業所運営においては、非常事態における生命財産の保護に備えた体制整備が絶対視されています。災害時や、事故、急病などに対処した緊急時地域協力体制などの整備も目標としていきます。また、感染症（コロナ）についても、研修等実施し対策をいたしました。

- ・BCP整備。
- ・消防点検実施。
- ・Jアラート点検実施。
- ・新トイレ棟建築。

#### (4) 高齢化・重度多様化対策

利用者の高齢化・障害重度多様化対策として、各種療育プログラム（音楽療法・運動療法等）の充実を図り、余暇・レクリエーション支援も実施する。地域のあらゆる社会資源との協調体制を進めていき、環境整備・処遇向上に努めます。

- ・新規カルチャー講座絵画芸術教室新設
- ・コロナ禍にあって実施できる事業はほぼ達成できた。

## (5) 社会的公益事業への取り組み目標

- ・越前市地域公益活動推進協議会（笹ネット）への加入（係員1名派遣）
- ・NPO 法人越前市障がいスポーツクラブ運営協力（理事2名・指導員派遣・事業協力）
- ・一般社団法人セルフえちぜん参加（理事・家内労働支援・生活困窮者自立支援事業協力）
- ・県内嶺北管内特別支援学校2校（福井南・南越）就労体験実習協力
- ・市内各種福祉団体研修協力（赤十字奉仕団・婦人福祉協議会・民生委員児童委員会等）
- ・各種協会協力（日本セルフ理事・全国社会就労センター協議会事業委員・県セルフ理事等）

### 生活支援の目標

#### 次の事を重点的に、基本的な生活習慣の確立、集団生活への適応を養う。

- (1) 健康・衛生・安全に気を配り、丈夫な心身を作るよう支援します。
- (2) 目標を持ち、決まりや約束はかならず守れるように支援します。
- (3) コミュニケーションの第一に、元気でさわやかな挨拶の励行が出来るよう支援します。
- (4) 生き生きと、明るく素直で、お互いが助け合う思いやりの心と感謝の心を養うよう支援します。
- (5) 余暇を上手に使うよう支援します。
- (6) 健全な金銭感覚を養うよう支援します。
- (7) 地域社会との交流や行事に参加するよう支援します。
- (8) 新聞・ラジオ・テレビ等に目を向け、社会の動きに関心を持てるように支援します。
- (9) いろいろな体験を通じて、生きる意欲・就労へのやる気を含めた感情を育てていきます。

#### 各種療育事業を駆使し、感情を育成する。

- (1) 生き生きとした生活をしてもらう為にやる気や意欲といった最も育成しなければならない感情は、それ自体では育成しづらいものであるがゆえに、各種の療育事業（レクリエーション療法・音楽療法・運動療法・各種コンテスト・スポーツ大会その他カルチャー講座）を年間通して実施し続け、これを通して利用者個々の感情を豊かに育成します。

### 就労指導の目標

#### 技能の開発と訓練・職場マナーの涵養

- (1) できるだけ多種多様な生産活動に挑戦し、それぞれの利用者が持っている潜在的な能力が開発され、活かされるように努めます。
- (2) 委託加工においては、年間の作業量の目標達成及び正確かつ能率的な作業を目指します。
- (3) 自主生産及び販売接客事業においては積極的な新商品の開発に取り組むとともに、地域社会との融合共生を図っていきます。

#### 職業的技術の向上と職場での適用能力を養う。

- (1) 職場体験実習・施設外就労を通して、自立・自活の認識を深め、社会生活に順応できる力を育て、働く喜びを高め且つ一般就労への力を育てていきます。

## 工賃向上責務

- (1) 就労継続支援 B 型事業においては、利用者が自立した日常生活、または、社会生活を含む事を私選する為、工賃の水準を高めるよう努めなければならない。(法第 201 条) その責務が示されている。

### 令和 4 年度工賃実績

- 第 1 ビーぷるファン 就労継続 B 型月額平均工賃 81,503 円×27.17 名 (前年度より 1,786 円下落)  
 同 上 生活介護月額平均工賃 51,785 円×10 名 (前年度より 2,789 円下落)  
 第 2 ビーぷるファン 就労継続 B 型月額平均工賃 66,460 円×16.75 名 (前年度より 1,227 円下落)

### \*ヒヤリハット

- ・コロナ陽性利用者の連絡経路や在宅支援の在り方検討。
- ・重度者 A が面白半分に重度者 B をからかう。B が大パニック。
- ・重度者 B がパニックになっているところに腹を立てた発達障害 C が、帆山公園で B を追いかけてまわし、転んだところにけりを入れる。
- ・利用者 D お盆休みの時、事業所のカギを開け不法侵入、軽乗用車のカギを取り出し、事業所内用地を運転。植木に突っ込み自損事故。

## 令和 4 年度 事業報告 (時系列)

月	内	福祉の店運営	研修計画
4	・春季鍛錬会 (6 日) 花見バーベキュー・愛知県方面 (川口・柑本・浅川)	福井県・各市町 販売継続(通年事業) (主任・金岡)	O J T(所内研修)随時
5	・リフレッシュデイ(2 日) (馬場・浅川・栗塚) ・監事決算監査(20 日金)(栗塚) ・定例決算理事会 (27 日金) (栗塚)	カフェにて D カフェ 開始	県社協主催各種職員研修会
6	・福井県スポーツ大会 (4 日・土) (小橋・金岡・治部) ・定例決算評議員会 (20 日月)(栗塚)		日本セルフ研究大会 未定 北陸地区知的施設長会議 17 日 職員県外研修 岡山方面 (24~26 日) 岡山県 A 型絵画事業所見学研修 デニム工場にて縫製実習
7	・民生委員 30 名所内研修 (弁当付き) ・夏季鍛錬会(15・16 日)大野六呂師 (荒井・浅野・栗塚) ・防災訓練 (避難・通報) (15 日)		日本知的福祉協会全国施設長研修 中止 北陸地区知的福祉協会職員研修 中止

	治部防災マネージャー ・27日県事業所監査		
8	・ふる里踊り(14日)不参加 (山本・西野・馬場) ・盆休み(14~16日)	梨販売キャンペーン (7・8・9・10月) (金岡・山田味・加藤)	相談支援初任者研修 GH全国研修大会 中止
9	・秋季鍛錬会 (荒井・山田味・加藤) ・利用者定期健康診断28日(主任)		全国知的障害者福祉協会職員研修会 中止
10	・全国ナイスハートバザール・イン福井参加14~18日 ・スキルアップコンテスト参加(弁論・調理・接遇)	10月7日(金) たけふ菊人形販売 (~11月6日(日)) 市赤十字奉仕団販売 応援ボランティア	全国知的福祉生産活動・就労支援部 会研修 中止 全国社会就労センター総合研究大会 中止 強度行動障害研修12・13日栗塚
11	・越前市障害者スポーツ大会(FD市長杯)(5日) (荒井・馬場・浅野) ・臨時理事会11日(栗塚) ・利用者県外2泊研修出雲大社20~22日(金岡・治部・浅野)		サビ管取得研修 東海北陸セルフ職員研究大会中止 <hr/> 日本知的障がい者福祉協会日中活動支援部会 中止
12	・インフルエンザ予防接種5日 ・利用者ミニ文化祭・忘年会(18・19日) (加藤・浅川・西野) ・防災訓練(避難・通報)18日治部防災マネージャー ・ふるまいそば打ち会(10日) ・年末大掃除(28日) ・年末年始休(29日~1月3日)		感染症対策研修会 山田味
1	・成人式・皆勤賞受賞式・初詣・食事会(7日) (治部・山田味・西野)		県虐待防止研修17日 治部
2	・冬季鍛錬会(ボウリング大会) 24日(山田味・小橋・柑本)	恵方巻販売3日 (金岡・山本・浅川)	日本セルフ菓子部会実地研修中止 全国セルフ施設長研修会 ZOOM 田辺
3	・定例予算理事会16日(栗塚) ・グループホーム防災訓練17日(山田) ・定例予算評議員会30日(栗塚) ・春季鍛錬会23日滋賀県(金岡・山本・加藤) ・市役所で初絵画展27日~31日		県集団指導29日 ZOOM 山本・栗塚





フライングディスク大会(6月)



夏季鍛錬会(7月)



スキルアップコンテスト(10月)



福祉文化祭(12月)



2泊3日利用者研修旅行(11月) ①



2泊3日利用者研修旅行(11月) ②



## 日 課 表(平日)

時 間	業 務 内 容
7 : 2 0 ~ 8 : 1 5	通所 (送迎バス・自転車・家族自家用車送迎)
8 : 1 5 ~ 8 : 3 0	利用者着替え・体操・職員朝礼
8 : 3 0 ~ 8 : 4 0	全体朝礼 (健康チェック) 1 0 分
8 : 4 0 ~ 1 0 : 2 0	班別打合せ・清掃・作業その 1 <span style="float: right;">1 0 0 分</span>
1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0	休憩
1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	作業その 2 <span style="float: right;">9 0 分</span>
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	昼食 (歯磨き・共同利用各所清掃・休憩)
1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0	作業その 3 <span style="float: right;">9 0 分</span>
1 4 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0	休憩
1 4 : 4 0 ~ 1 6 : 1 5	作業その 4 (清掃後始末等 5 分) <span style="float: right;">9 5 分</span>
1 6 : 1 5 ~ 1 6 : 2 0	後始末・着替え後、利用者帰宅 (送迎バス・自転車・家族送迎)

\* (土曜日の日程・取扱い)

午前 8 時 0 0 分より午後 2 時までとする。

療育プログラムに添って、運動・音楽・調理・生活・学習等の各種セラピーを実施する。

令和 4 年度より絵画教室を開始希望により 1 5 名まで

\* カルチャー講座はその他、四季に応じた、鍛錬会・各種体験事業を取り入れる。

\* 土曜日の日中一時開所時間も上に同じ

## 職員定数換算表

**\* 第 1 ぴーぷるファン多機能型** 令和 4 年 4 月 1 日～

**多機能型定員 4 0 名 (生活介護 1 0 名・就労継続 B 型 3 0 名)**

・**管理者** 常勤兼務 0.6 田辺 義明 多機能型管理者 (ぴーぷるファン・第 2 ぴーぷるファン・共同生活) + (苦情解決責任者) (会計管理責任者) (社会福祉施設長・サビ管有資格)

・**嘱託医** 非常勤嘱託医師 1 財団医療法人中村病院 (野口医師)

・**生活介護 定員 1 0 名 現員 1 0 名 職員定数 5 : 1 平均障害支援度区分 4.1**

常勤専従 1 森本 由香里 看護師 (介護福祉士) 兼 主任 + (苦情受付担当者)  
(安全管理責任者) (就労支援員有資格) + (サビ管有資格) + (調理師免許)

常勤専従 1 栗塚 初枝 生活支援員 (サビ管有資格) 強度行動障害者支援員

非常勤兼務 0.5 西野 千代 強度行動障害支援員 (有資格)

・就労継続B 定員 30名 現員 27名 職員定数 7.5 : 1

常勤専従	1	治部 大希	サービス管理責任者（サビ管有資格） （福祉施設防災マネージャー有資格）
常勤専従	1	金岡 真里	目標工賃達成指導員（サビ管有資格・中級パラ障害者スポーツ指導員）
常勤兼務	0.8	浅野 泰弘	職業指導員兼施設外就労支援員（社会福祉士） + （サビ管有）
常勤専従	1	馬場 雄平	職業指導員 兼 施設外就労支援員（サビ管有資格）
非常勤兼務	0.5	西野 千代	職業指導員（サビ管有資格者・教員免許）
常勤専従	1	川口 千尋	職業指導員（サビ管有資格者）
常勤専従	1	柑本 香奈子	職業指導員（調理師免許）
常勤専従	1	浅川 恵子	生活支援員（調理師免許）
非常勤専従	0.5	建部 幸	職業指導員

\* 開所日平日の支援員余剰は日中一時支援事業支援員を兼務。

\* 休日の土曜日は支援員等 6名以上が日中一時支援事業支援員とし勤務する。

**\* 第2 ビーぷるファン**

・就労継続B型 定員 20名 現員 17名 職員定数 7.5 : 1

・管理者 常勤兼務 0.3 田辺 義明

・副施設長兼目標工賃達成指導員

常勤専従	1	長谷川 浩一	副施設長兼目標工賃達成指導員（サビ管有資格）兼（安全管理責任者）
------	---	--------	----------------------------------

・サービス管理責任者

常勤専従	1	小橋 雄三	（サビ管・教員免許）虐待防止委員
------	---	-------	------------------

・支援員等

常勤専従	1	荒井 崇	職業指導員
常勤専従	1	山本 恵	生活支援員（保育士・幼稚園教諭 2種免許）
常勤専従	1	加藤 彩華	職業指導員

**\* 共同生活ビーぷるファン**

・共同生活援助 定員 8名（現員 6名）

・管理者 0.1 田辺 義明

・サービス管理責任者 0.2名（30 : 1）

常勤兼務	0.2	浅野 泰弘	サービス管理責任者
------	-----	-------	-----------

・共同生活援助生活支援員 0.1名（程度区分3（宝木1人）に対し9 : 1）

常勤兼務	0.1	山田 味左恵	（サビ管・防火管理者有資格者）
------	-----	--------	-----------------

・世話人 1名（利用者6：1）

常勤兼務 0.9 山田 味左恵 世話人  
非常勤専従 0.1 長谷川里美・芹川昌巳 世話人

**委 嘱** 苦情解決第三者委員 ①坪田裕子 ②伊藤嘉規

**その他の係り**

1 重要事項説明及び契約	全職員
2 会計責任者（予算管理者）	田辺 義明
3 出納係	長谷川 浩一
4 苦情処理（受付担当者） （苦情解決責任者） （第三者委員）当法人監査役員	森本 由香里 田辺 義明 坪田 裕子・伊藤 嘉規
5 支援費等請求事務	栗塚 初枝・山本 恵
6 リスクマネジメント担当（食品衛生管理含む）	森本 由香里
7 衛生管理	森本 由香里
8 職場開拓担当	長谷川 浩一・金岡 真里
9 販売係り（県セルプ・県庁他市町役場等）	金岡 真里
10 コンプライアンスアドバイザー	森本 由香里
11 防火管理者（普通救命講習修了者）	治部 大希・山田 味左恵
12 防災マネージャー	治部 大希
13 本部事務局兼任	栗塚 初枝・山本 恵
14 越前市地域公益活動担当者（筈ネット）	山本 恵
15 サービス提供責任者	森本 由香里

**びーぶるファン**

弁当・縫製 森本 由香里・金岡 真里（職員及び事業管理）  
菓子・弁当 森本 由香里（各催事販売・アセス契約・健康衛生管理・苦情受付）  
浅川 恵子（調理師免許）  
清掃・カフェ 柑本 香奈子（調理師免許） 建部 幸  
委託作業開拓 浅野 泰弘（虐待防止委員・施設外就労）  
馬場 雄平（カルチャー場所市社協等確保届・自動車税担当・施設外就労）  
ビニール加工 治部 大希（作業開拓・虐待防止委員・公園清掃）  
西野 千代（ATM 清掃）  
若越チェア 金岡 真里（椅子カバー縫製）  
軽作業 栗塚 初枝（利用者名簿県届出・利用者旅行積金・共済事務局）  
川口 千尋

## 第2 びーぶるファン

営業責任 長谷川 浩一（車両・建屋管理）  
カット1 小橋 雄三（虐待防止委員・防火管理者）  
カット2 荒井 崇（障がい者スポーツクラブ担当理事・職員積金担当）  
シール 山本 恵（請求関係）（販売・ソウウェルクラブ・笙ネット担当）  
1枚たたみ 加藤 彩華

グループホーム 山田 味左恵（ホーム防火管理者）